無線 LAN のセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュ リティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる

悪意のある第三者が、電波を故意に傍受し、

- ・ ID やパスワードまたはクレジットカード番号等の個人情報
- ・メールの内容

などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意のある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

- ・個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)
- ・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)
- コンピュータウィルスなどを流してデータやシステムを破壊する(破壊) などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティ の仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用 することで、その問題が発生する可能性が少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分に理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、本製品を使用することをお奨めします。 本製品の工場出荷状態では WPA/WPA2 Personal のセキュリティが設定されています。

・電波障害自主規制について

本製品は、一般財団法人 VCCI 協会の基準に基づくクラス B 情報技術装置(住宅地域または その隣接した地域において使用されるべき情報技術装置)です。この装置をラジオやテレビ ジョン受信機に近接して使用されますと、受信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

・仕様について

本製品の仕様は、日本国内向けです。 AC100V 以外では使用しないでください。 また、本製品は屋内専用です。

・取り扱いについて

本製品は、特別管理産業廃棄物に該当します。本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例 または規則に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

本製品は、「外国為替法及び外国貿易法」に基づく輸出規制品に該当するため、日本国外へ の輸出に関しては法人・個人を問わず経済産業大臣の許可が必要です。 さらに本製品には、米国輸出管理規制の規制を受けた製品が組み込まれており、米国政府 の許可もあわせて必要になります。

本製品は、国外(海外)では使用できません。日本以外の規格に適合しておらず、使用す る地域の法令・規格に違反する可能性があります。

概要

本製品は、FTTH回線に接続するONUとギガビットイーサネットに対応した無線LAN ブロード バンドルーターを一体化した宅内端末装置です。

お客様がお持ちのパソコン・スマートフォン・タブレットなどの機器を有線 LAN または無線 LAN で本製品に接続することにより、FTTH 回線を経由した快適なデータ通信が可能となり ます。



FTTH (Fiber To The Home)

光ファイバーを住宅に直接引き込んで提供する家庭向けデータ通信サービス。

ONU (Optical Network Unit)

光通信において加入者側に設置し、センターからの光信号を電気信号に変換して LAN と接続する光回線終端装置。

ご使用になる前に

箱の中身を確認してください

以下に記載されたものを受け取られたかどうかまず確認してください。 万一、不足しているものや破損しているものがありましたら、ご契約された事業者へすぐに ご連絡ください。

- ・BFW200本体 1台
- AC アダプタ
 1 台
- 取扱説明書(本書) 1冊

※ 同梱物は契約された事業者によって異なる場合があります。

各部の名称

【前面】



LED ランプ表示について

本製品の前面には、インジケータとして8種類の状態表示ランプ(LED)がついています。 各ランプ(LED)の意味は以下のとおりです。

名称(色)	状態	意味
Power (緑)	点灯	AC アダプタから電力が供給されているとき
	点滅	起動中、ルーター部が IP アドレスの取得を完了していないとき、および ファームウェアを更新しているとき※
	消灯	AC アダプタから電力が供給されていないとき
OPT (緑)	点灯	光ファイバーから信号を正常に受信しているとき
	消灯	光ファイバーから信号を正常に受信していないとき
PON (緑)	点灯	光ネットワークが正常に動作しているとき
	点滅	光ネットワークが準備中のとき
	消灯	光ファイバーから信号を正常に受信していないとき
FE (緑)	点灯	FE LAN ポートがネットワーク機器と接続されているとき
	点滅	FE LAN ポートでデータを送受信しているとき
	消灯	FE LAN ポートがネットワーク機器と接続されていないとき
2.4G WIFI(緑)	点灯	2.4GHz 帯の無線 LAN が動作しているとき
	点滅	2.4GHz 帯の無線 LAN が通信しているとき
	消灯	2.4GHz 帯の無線 LAN が使用できないとき
2.4G WPS (緑)	点灯	2.4GHz 帯の WPS 機能が使用可能なとき
	点滅	WPS 機能を使用して 2.4GHz 帯無線 LAN 機器の登録を行っているとき
	消灯	2.4GHz 帯の WPS 機能が使用できないとき
5G WIFI(緑)	点灯	5GHz 帯の無線 LAN が動作しているとき
	点滅	5GHz 帯の無線 LAN が通信しているとき
	消灯	5GHz 帯の無線 LAN が使用できないとき
5G WPS (緑)	点灯	5GHz 帯の WPS 機能が使用可能なとき
	点滅	WPS 機能を使用して 5GHz 帯無線 LAN 機器の登録を行っているとき
	消灯	5GHz 帯の WPS 機能が使用できないとき

※ Power ランプが点滅している場合、本製品がファームウェアを更新している場合があります。そのときは、電源を切らずにしばらくお待ちください。

1 本製品を設置する

本製品は、縦置きまたは横置きでご使用になることができます。過熱を避けるために、設置面 以外は少なくとも10cm以上の空間を作るようにしてください。また空間を作った場合でも、 本製品全体を覆うような形での設置はおやめください。

縦置きまたは横置きにする場合には、必ずゴム足の面が下になるように置いてください。 その他の設置についての注意事項は、「安全にお使いいただくために」を参照してください。



壁掛けについて

壁掛けする場合は、本製品の側面の穴に引っ掛けてご使用ください。 縦置き/横置きと同様、設置面以外は少なくとも10cm以上の空間を作るようにしてください。 また空間を作った場合でも、本製品全体を覆うような形での設置はおやめください。

お願い

- ・壁掛けに使用する壁に十分な強度があることをご確認ください。
- ・壁に掛けた状態で、LAN ケーブル、光ファイバーコードや AC アダプタコードを強く引っ 張らないでください。
- ・本製品の放熱で壁が変色することがあります。壁掛け場所の選定にご留意ください。



2 ネットワーク機器を接続する

■ IP 電話やパソコンなどを本製品と有線 LAN で接続する

IP電話などを FE LAN ポートに、パソコン/ゲームなどのネットワーク機器をLAN1~4ポート に接続します。

【接続構成例】



 ●接続する LAN ケーブルはカテゴリ 5e 以上をご使用ください。
 ●接続するネットワーク機器は、IP アドレス、DNS サーバーアドレスを自動(DHCP)で取 得するように設定してください。

■パソコンと本製品を無線 LAN で接続する

Windows 8.1 の場合

スタート画面の右端から内側にスワイプし、「設定」をタップします。マウスを使用している場合は、画面の右隅をポイントし、「設定」をクリックします。
 次に、「ネットワーク」アイコンをタップまたはクリックします。



 え示されたワイヤレスネットワークの一覧から、接続するネットワーク SSID を選択し、
 「接続」をタップまたはクリックします。

本製品のネットワーク SSID は、本製品の背面にあるラベルに記載されている「SSID」 をご確認ください。





[※]お客様でネットワーク SSID を設定された場合は、設定内容をご確認ください。

- ネットワークセキュリティキーを入力する画面が表示されます。
 その際、本製品の「WPS」ボタンを押して接続する方法(44)と、セキュリティキーを
 入力する方法(40)と2種類あります。
- 4a 表示された画面に「ルーターのボタンを押しても接続できます。」の記述があれば、この 状態で、本製品の「WPS」ボタンを押すことで接続することができます。
 「WPS」ボタンを3秒以上押し続け、その後、ボタンを離すとWPS 機能が動作します。
 WPS 動作中は、本製品前面の「2.4GHz-WPS」および「5GHz-WPS」ランプが点滅し ます。



4b 本製品の背面にあるラベルに記載されている「PASSKEY」を入力して「次へ」をタップ またはクリックします。





※PASSKEYの入力では大文字・小文字にご注意ください。 ※お客様で PASSKEY を設定された場合は、設定内容が反映されます。

5 左下の画面が表示されたら「はい」をタップまたはクリックします。 ネットワーク SSID に、「接続済み」と表示されていれば接続完了です。

€ ネットワーク	€ ネットワーク
BFW200-A-xxxxx	接続設定の表示
このネットワーク上の PC、デバイス、コンテン ツを探し、 プンターや TV などのデバイスに自 動的に接続しますか? ホーム ネタッドラークと社内ネットワークではこの 操作を行うことをお勧めします。	Wi-Fi 3

1 タスクトレイ(デスクトップ右下)の「ネットワーク」アイコンをクリックします。



※「ネットワーク」アイコンは、▲ [隠れているインジケーターを表示します] ボタンの中に隠れて いる場合があります。

 2 表示されたワイヤレスネットワークの一覧から、接続するネットワーク SSID を選択し、 「接続」をクリックします。

本製品のネットワーク SSID は、本製品の背面にあるラベルに記載されている「SSID」 をご確認ください。





※お客様でネットワーク SSID を設定された場合は、設定内容をご確認ください。

ネットワークセキュリティキーを入力する画面が表示されます。
 その際、本製品の「WPS」ボタンを押して接続する方法(個)と、セキュリティキーを
 入力する方法(個)と2種類あります。

4a 表示された画面に「ルーターのボタンを押すことによっても接続できます。」の記述があれば、この状態で、本製品の「WPS」ボタンを押すことで接続することができます。
 「WPS」ボタンを3秒以上押し続け、その後、ボタンを離すとWPS 機能が動作します。
 WPS 動作中は、本製品前面の「2.4GHz-WPS」および「5GHz-WPS」ランプが点滅します。

ネットワーク セキュリティ キーを入力してください セキュリティ キー:
セキュリティ キー:
文字を非表示にする
ルーターのボタンを押すことによって も振校できます。
OK キャンセル



- ※ ご使用のパソコンが「IEEE802.11b/g」および「IEEE802.11a」両対応の場合は、どちらか 一方の規格でのみ WPS 接続が使用できます。接続しようとしている SSID で WPS 接続が実行 できない場合は、パソコンを再起動し、再度実行してみてください。
- 本製品の背面にあるラベルに記載されている「PASSKEY」を入力して「次へ」または 「OK」をクリックします。





※ PASSKEY の入力では大文字・小文字にご注意ください。

※お客様で PASSKEY を設定された場合は、設定内容が反映されます。

- ※OSのバージョンなどにより、ネットワークプロファイルを保存するかどうかを選択する画面が 表示される場合があります。その際は、すべての項目にチェックが入っている状態で画面を閉じ てください。
- 5 タスクトレイ (デスクトップ右下)の「ネットワーク」アイコンを再度クリックして、「接続」と表示されていれば接続完了です。



Windows Vista の場合

デスクトップ左下の「スタート」ボタンをクリックして、スタートメニュー右側に表示された「接続先」をクリックします。



 2 表示されたワイヤレスネットワークの一覧から、接続するネットワーク SSID を選択し、 「接続」をクリックします。

本製品のネットワーク SSID は、本製品の背面にあるラベルに記載されている「SSID」 をご確認ください。





※お客様でネットワーク SSID を設定された場合は、設定内容をご確認ください。

PIN コードを入力する画面、またはネットワークセキュリティキーを入力する画面が表示 されます。

その場合は、本製品の背面にあるラベルに記載されている「PIN コード」または 「PASSKEY」を入力して「次へ」または「接続」ボタンをクリックします。

ぜ理用P-192.168.0.254 SDIC: E ユーザー名: user パスワード: password PASSK PIN コードで接続する場合	FW200-G-xxxxx FW200-G-xxxxx (PN3-+F(24G): xxxxxx (PN3-+F(5G): xxxxxx) FN3-+F(5G): xxxxxx FN3-+F(5G): xxxxx FN3-+F(5G): xxxxxx FN3-+F(5G): xxxxxx FN3-+F(5G): xxxxxx FN3-+F(5G): xxxxxx FN3-+F(5G): xxxxxx FN3-+F(5G): xxxxxx FN3-+F(5G): xxxxxx FN3-+F(5G): xxxxxx FN3-+F(5G): xxxxx FN3-+F(5G): xxxxxx FN3-+F(5G): xxxxx FN3-+F(5G): xxxx FN3-+F(5G): xxxxx FN3-+F(5G): xxxx FN3-+F(5G): xxxxx FN3-+F(5G)

BFW200-A-x0000x の BNMUX BNMUX に対する PIN を入力してください	BFW200-A-x0000x のネットワーク セキュリティ キーまたはパスフレーズを入力してください
この PIN は BINNUX BINNUX に表示されています。	キーまたはパスフレーズは、ネットワークをセットアップした管理者から受け取ります。
	セキュリティ キーまたはパスフレーズ(5):
□ 文子を表示する(Q)	••••••
	パスワードの文字を表示する(D)
PN 含めりません。 行わりに、ネッドワーク キーまたはパスフレーズを入力する。お裏があります	
	BFW200-A Stooder ロイットワークALEが保持されたし <u>UBB フラッシュトライン</u> がある場合は、そのドライブを描入してください。
(次へ(別) キャンセル	#機 キャンセル

※ PASSKEY の入力では大文字・小文字にご注意ください。

※お客様で PASSKEY を設定された場合は、設定内容が反映されます。



PIN コードを入力すると、「接続しました」と画面に表示されます。その際、「このネット ワーク プロファイルを保存する」にチェックが入っている状態で画面を閉じてください。

※ セキュリティキー(PASSKEY)を入力した場合は手順(5)の画面が表示されます。なお、OSのバー ジョンなどにより、ネットワークプロファイルを保存するかどうかを選択する画面が表示される 場合があります。その際は、すべての項目にチェックが入っている状態で画面を閉じてください。

■ PIN コードで接続する場合



「デスクトップ左下の「スタート」ボタンを再度クリックして、スタートメニュー右側に表示された「接続先」をクリックし、ネットワーク SSID の後に「接続」と表示されていれば接続完了です。



Mac OS X の場合

 デスクトップ右上の「無線」アイコンをクリックし、「Wi-Fi を入にする」をクリックして、 無線 LAN 機能を有効にします。



デスクトップ右上の「無線」アイコンをクリックし、表示されたワイヤレスネットワークのリストから、接続するネットワーク SSID をクリックします。
 本製品のネットワーク SSID は、本製品の背面にあるラベルに記載されている「SSID」をご確認ください。



※お客様でネットワーク SSID を設定された場合は、設定内容をご確認ください。

3 パスワードを入力する画面が表示されます。

本製品の背面にあるラベルに記載されている「PASSKEY」を入力して、「このネットワー クを記憶」にチェックが入った状態で「接続」をクリックします。



-	スワードが必	婆です。		
	パスワード:			
		」パスワードを表述 Cのネットワー:	_示 クを記憶	

※PASSKEYの入力では大文字・小文字にご注意ください。 ※お客様で PASSKEY を設定された場合は、設定内容が反映されます。

4 デスクトップ右上の「無線」アイコンをクリックし、SSID の前にチェックマークが表示 されていれば接続完了です。



■ スマートフォンなどの携帯端末と本製品を無線 LAN で接続する

iPad / iPhone の場合

| 画面上の「設定」アイコンをタップします。



② 設定項目の「Wi-Fi」をタップして、ワイヤレスネットワークを選択する一覧から、接続 するネットワーク SSID をタップします。 本製品のネットワーク SSID は、本製品の背面にあるラベルに記載されている「SSID」 をご確認ください。



※「Wi-Fi」が OFF(オフ)の場合は、ON(オン)にしてください。
 ※お客様でネットワーク SSID を設定された場合は、設定内容をご確認ください。

3 パスワードを入力する画面が表示されます。

本製品の背面にあるラベルに記載されている「PASSKEY」を入力して「接続」をタップ します。





※ PASSKEY の入力では大文字・小文字にご注意ください。 ※お客様の PASSKEY を設定された場合は、設定内容が反映されます。